



All Rikkyo Tennis

セントポールテニスクラブ会報

発行所
セントポールテニスクラブ

発行人 梅田 憲 司
原田 豊

女子 1部 守る・男子 3部 昇格ならず



「女子一部死守、男子無念の残留」

本年度のリーグ戦において男子部は戦力的には十分に昇格がねらえるチームであったと思われるが、結果は四部三位に終わりが、入替戦にのぞむことは出来なかった。どうしても昇格したいというプレッシャーにより実力が発揮できなかったのが残念であったと思われる。しかし、この悔しさを来年に生かして三部昇格を期待したいところです。一方、女子部は二年目

の一部リーグで戦ったが上位校には完敗し結果は一勝四敗であった。しかし二部との入替戦ではリーグ戦直前に行なった対抗戦で負けていた東海大学に四・三で勝利し残留を決めました。OB・OGの方々の絶大なご支援に感謝申し上げます。引き続き来年度もご支援をよろしくお願いたします。

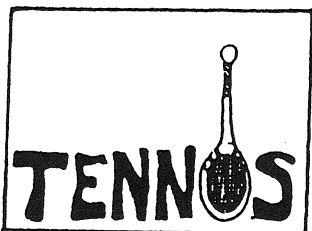


「二十一世紀の活躍を期待して」

テニス部部长
栗原 謙二

セントポールテニスクラブの皆様には、お変わりなくお元気にお過ごしのことと存じます。立教大学では、創立一二五周年の行事が行われ、新しい建物が建てられ、キャンパスの様子が大変変わりました。体育館の跡には五階建のレンガの校舎が建てられ今年度から使われています。

皆様の現役員一同に對するご指導とあたたかいご支援誠にありがとうございました。男子テニス部と女子テニス部が合併いたしました。四年が経過しました。お陰様で、無事にこの間活躍を続けることが出来ました。立教の体育会では、伝統のある部がリーグ戦で二部に属し仲々一部に上れない状況にあります。テニス部が一部で活躍できることは、とても幸せなことと思っております。長年の懸案でありました夜間照明が富士見グラウンドコート三面に設置されました。これからの練習に活用して、来シーズンに大いなる活躍をしてほしいと期待しております。



「平成十二年度 リーグ戦報告」

男子監督 鷲田 典之

今年度はリーグ戦経験者が三名しかおらず、しかも常時出場していたのは入部だけという状況でかなりの危機感を持っていました。しかし、一方で男子では初めてという自由選抜入試合格の橋の加入、更に一般入試で合格した東海ジュニアベスト16の和木の加入という嬉しいニュースもありました。チーム全体としては、11月の時点では30球ラリーもできない状態から、三ヶ月には100球ラリーもできる状態になり、かなり上達したのが伺えました。しかし、リーグ戦前の対抗試合では経験不足からくる自信のなさや焦りが出て全敗という最悪の状況でリーグ戦に臨む事になりました。

第一戦の上智戦は実力伯仲で、これにかたれば若いチームだけに波に乗れるのではと思っております。これに6対3で勝ち、第二戦で関東学院に4対5、第三戦で明治学院に8対1、第四戦は帝京大学の届出ミスによる棄権で、最終戦の学芸大に勝てば3部との入替戦にいくという状況までできましたが、残念ながら4対5で敗れ、結局3位という結果に終わりました。今年度は主将の入部の頑張りが目立ちましたが、それはリーグ戦に賭ける意気込みが一番強かったからだと思います。来年は全員がこの意気込みでリーグ戦に臨み、3部復帰を果たせるよう努力致しますので、OBの方々の変わらぬ御支援御鞭撻をお願い申し上げます。

「監督挨拶」

女子監督 鈴木 宏

本年度のOB総会にて女子部の監督を仰せつかりました。指導陣も男子部から円熟を増した高山和則氏(昭和六三年卒)、山田昇氏(平成二年卒)、女子部から新進気鋭の畠中暁子さん、岩本美幸さん(共に平成十一年卒)といった技量と経験を兼ね備えたコーチ陣を揃えていただきました。

女子部は広瀬前監督の全霊を傾けた指導により、見事一部昇格を果たし、この二年間は強豪のなかで苦戦を続けながらも一部を死守し、新たな立教テニスの伝統を創り出す局面を迎えております。本年度もリーグ戦のみならず、個人戦や対抗戦、練習試合さえも多くの



OB・OGが応援に足を運んでいただけるようになり、現役も励みになり、大変有難く心から感謝しております。あとは監督がしっかりと、現役選手のモチベーションを高めて、テニスのプレーに集中出来る環境を創り上げていくことだと感じておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

唯一の心配事は、全年合わせでも七名という総部員数であります。来年度のリーグ戦での目標は王座出場であり、この数ヶ月は現役も相対プレッシャーと戦っていくと推測されます。皆様方もご多忙とは思いますが、是非とも池袋・新座に足を運び現役達を暖かく見守っていただきたいと思います。次年度です。

第5回総会 開かれる

去る六月一七日(土)、セントポールテニスクラブ第5回総会が、多数のOB・OGの方々のご出席をいただき、日比谷松本楼にて開催されました。平成一一年度事業報告、決算報告、平成十二年度事業計画、会計予算など慎重な審議がおこなわれ、平成一二年度の運営がスタートされました。

総会終了後は、現役幹部も交え懇親会がおこなわれました。以下に総会の決定事項をご報告します。



会長挨拶

山中 博司

日本の政治は今後どうなるのか。森政権の不安定なこと、毎日の新聞記事の中心になっていいる現状を何ともさびしい気持ちで見ている昨今です。立教体育会OB会、沢山の部がある中で我がテニス部ほど現役の政治家の多いOB会もありません。ここに紹介します。

四〇年卒 佐藤勇君 (宮城県県議会議員)
四三年卒 大石正光君 (衆議院議員)
四四年卒 須田憲治君 (埼玉県新座市長)
四五年卒 宇野治君 (滋賀県県議会議員)

理事長挨拶

浅見 豊

OB・OGの皆様には、日頃「セントポールテニスクラブ」の活動に大変なご理解、ご協力を頂き誠に有難うございます。さて本年度のリーグ戦では、男子4部3位、女子1部6位という結果でありました。男子はあと一ポイントで三部との入



現役テニス部で大活躍された彼らが、これからの二一世紀を担っていく時代です。日本のリーダーになってセントポールの名を高めると同時に希望のある世紀にしてくれることを望みます。OB・OGの皆様どうぞ彼らに限りないご支援と激励を送って下さい。

替戦というところまで頑張ったのですが悔しい三位、女子は入替戦で東海大学を破って一部死守でありました。これで女子は三年連続で一部キープし、21世紀最初のリーグ戦を1部校として、鈴木新監督のもと王座獲得を目指すことになりました。男女共に今年度のリーグ戦メンバーからは1名が抜けるだけであり、来年度のリーグ戦は、大変期待できると考えております。しかし、どの部でも同じですが、部員数の減少という悩みを我々も抱えており、特に女子は7名(精鋭揃いですが)というリーグ戦を戦うにはギリギリの数であります。是非来年度のリーグ戦には、皆様お一人でも多くの応援を切にお願い申し上げます。

平成12年度事業計画

(自平成12年4月1日～至平成13年3月31日)

| | |
|--------|----------------------|
| 6月13日 | 第1回理事会 |
| 6月17日 | 第5回定期総会 |
| 6月 | 関東高校選手勧誘視察(水戸) |
| 8月 | インターハイ選手勧誘視察(岐阜) |
| 9月 | 第1回強化委員会 |
| 10月 | 第2回理事会 |
| 11月23日 | 小・中・高・大 合同練習会 |
| 12月3日 | 納会 |
| 12月 | All Rikkyo Tennis 発行 |
| 3月 | 第3回理事会 |
| 3月 | リーグ戦激励会 第2回強化委員会 |

平成11年度事業報告

(自平成11年4月1日～至平成12年3月31日)

| | |
|--------|----------------------|
| 6月11日 | 第1回理事会 |
| 6月19日 | 第4回定期総会 |
| 6月 | 関東高校選手勧誘視察(千葉) |
| 8月 | インターハイ選手勧誘視察(盛岡) |
| 9月2日 | 第1回強化委員会 |
| 11月23日 | 小・中・高・大 合同練習会 |
| 11月24日 | 第2回理事会 |
| 12月5日 | 納会 |
| 12月 | All Rikkyo Tennis 発行 |
| 3月12日 | リーグ戦激励会 |
| 3月12日 | 第2回強化委員会 |

平成12年度会計予算

(自平成12年4月1日～至平成13年3月31日)

| 収入の部 | |
|---------------|-----------|
| 科目 | 予算額 |
| 1. 年会費 | 3,000,000 |
| 2. 総会 納会 会費収入 | 800,000 |
| 3. 雑収入 | 200,000 |
| 当期収入合計 | 4,000,000 |
| 前期より繰越金 | 110,848 |
| 収入合計 | 4,110,848 |

| 支出の部 | |
|-------------|-----------|
| 科目 | 予算額 |
| 1. 現役強化費 | 1,720,000 |
| ①ボール代 | (300,000) |
| ②合宿援助 | (600,000) |
| ③コート維持費 | (100,000) |
| ④勧誘費 | (300,000) |
| ⑤1部リーグ戦コート費 | (120,000) |
| ⑥その他 | (300,000) |
| 2. 会合費 | 1,100,000 |
| 3. 通信費 | 400,000 |
| 4. ART作成費 | 150,000 |
| 5. 諸会費 | 86,000 |
| 6. 交通費 | 10,000 |
| 7. 雑費 | 100,000 |
| 8. 手数料 | 60,000 |
| 9. 積立金 | 200,000 |
| 10. 予備費 | 100,000 |
| 当期支出合計 | 3,926,000 |
| 次年度繰越金 | 184,848 |

平成11年度決算報告

(自平成11年4月1日～至平成12年3月31日)

| 収入の部 | | |
|---------------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 |
| 1. 年会費 | 3,000,000 | 2,273,000 |
| 2. 総会 納会 会費収入 | 1,000,000 | 729,000 |
| 3. 雑収入 | 200,000 | 391,283 |
| 当期収入合計 | 4,200,000 | 3,393,283 |
| 前期より繰越金 | 619,447 | 619,447 |
| 収入合計 | 4,819,447 | 4,012,730 |

| 支出の部 | | |
|--------------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算額 | 決算額 |
| 1. 現役強化費 | 1,920,000 | 1,720,482 |
| ①ボール代 | (400,000) | (232,848) |
| ②合宿援助 | (700,000) | (700,000) |
| ③コート維持費 | (100,000) | (93,450) |
| ④勧誘費 | (300,000) | (301,684) |
| ⑤1部リーグ戦コート費 | (120,000) | (142,500) |
| ⑥その他 | (300,000) | (250,000) |
| 2. 総会・納会費 | 1,100,000 | 1,012,391 |
| 3. 通信費 | 400,000 | 508,254 |
| 4. 名簿・ART作成費 | 150,000 | 124,620 |
| 5. 諸会費 | 86,000 | 44,000 |
| 6. 交通費 | 30,000 | 0 |
| 7. 雑費 | 200,000 | 76,008 |
| 8. 手数料 | 50,000 | 59,115 |
| 9. 積立金 | 200,000 | 200,000 |
| 10. 予備費 | 100,000 | 157,012 |
| 当期支出合計 | 4,236,000 | 3,901,882 |
| 次年度繰越金 | 583,447 | 110,848 |

| 積立金 | |
|--------|---------|
| 項目 | 金額 |
| 定期預金 | 400,000 |
| 定期預金利息 | 161 |

平成12年度役員 (任期2年)

| 氏名 | 卒年 | 役職 |
|-------------|-----|---------------|
| 会長 山中 博司 | 36 | |
| 副会長 森田 昌子 | 31 | |
| 副会長 野田 昌一 | 36 | |
| 副会長 小西 三紀 | 37 | |
| 副会長 小松 平紀 | 38 | |
| 顧問 田中 能穂 | 15 | テニス部 部長 |
| 顧問 栗原 正二 | | テニス部 副部長 |
| 理事長 浅見 豊 | 49 | |
| 副理事長 林田 千史 | 43 | |
| 副理事長 梅田 憲司 | 50 | |
| 理事 倉光 純 | 38 | 新任 |
| 理事 広瀬 省蔵 | 40 | |
| 理事 川上 浩子 | 40 | |
| 理事 出口 誠之 | 42 | |
| 理事 原田 正明 | 42 | 強化本部長 兼 強化委員長 |
| 理事 倉光 哲彦 | 42 | |
| 理事 佐藤 俊彦 | 43 | |
| 理事 中島 幸彦 | 50 | 女子部 監督 |
| 理事 鈴木 裕宏 | 52 | 男子部 監督 |
| 理事 川田 典之 | 52 | |
| 理事 秋元 英晴 | 54 | 会計 |
| 理事 原田 豊正 | 54 | 総務 |
| 理事 鈴木 康正 | 54 | |
| 理事 坂井 裕美 | 57 | 会計 |
| 監事 立花 雍一 | 32 | |
| 監事 八木下 紗絵子 | 36 | |
| コーチ 藤井 孝信 | 59 | |
| 男子部担当 村木 祐介 | H10 | |
| 男子部担当 桑田 博史 | H10 | |
| 男子部担当 岡田 隆史 | H10 | |
| 男子部担当 大熊 史之 | H10 | |
| 女子部担当 高山 和則 | 63 | |
| 女子部担当 山田 昇 | H2 | |
| 女子部担当 畠中 暁幸 | H12 | |
| 女子部担当 岩本 美幸 | H12 | |

男子 平成12年度 4部リーグ戦結果

| | 関東学院 | 東京学芸 | 立教 | 上智 | 明治学院 | 帝京 | 勝敗 | 順位 |
|--------|------|------|-----|-----|------|-----|------|----|
| 関東学院大学 | | 6-3 | 5-4 | 7-2 | 9-0 | 不戦勝 | 5勝 | 1 |
| 東京学芸大学 | 3-6 | | 5-4 | 6-3 | 7-2 | 不戦勝 | 4勝1敗 | 2 |
| 立教大学 | 4-5 | 4-5 | | 6-3 | 8-1 | 不戦勝 | 3勝2敗 | 3 |
| 上智大学 | 2-7 | 3-6 | 3-6 | | 6-3 | 不戦勝 | 2勝3敗 | 4 |
| 明治学院大学 | 0-9 | 2-7 | 1-8 | 3-6 | | 不戦勝 | 1勝4敗 | 5 |
| 帝京大学 | 不戦敗 | 不戦敗 | 不戦敗 | 不戦敗 | 不戦敗 | | 5敗 | 6 |

女子 平成12年度 1部リーグ戦結果

| | 亜細亜 | 専修 | 早稲田 | 筑波 | 青山学院 | 立教 | 勝敗 | 順位 |
|--------|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|----|
| 亜細亜大学 | | 4-3 | 5-2 | 6-1 | 5-2 | 7-0 | 5勝 | 1 |
| 専修大学 | 3-4 | | 5-2 | 4-3 | 4-3 | 7-0 | 4勝1敗 | 2 |
| 早稲田大学 | 2-5 | 2-5 | | 3-4 | 4-3 | 7-0 | 2勝3敗 | 3 |
| 筑波大学 | 1-6 | 3-4 | 4-3 | | 6-1 | 1-6 | 2勝3敗 | 4 |
| 青山学院大学 | 2-5 | 3-4 | 3-4 | 1-6 | | 5-2 | 1勝4敗 | 5 |
| 立教大学 | 0-7 | 0-7 | 0-7 | 6-1 | 2-5 | | 1勝4敗 | 6 |

1部 2部 入替戦 立教大学 4-3 東海大学

平成12年度 関東大学テニスリーグ リーグ戦結果



「テニス部を 引退して」

男子主将
入部 圭介



「本当にあったという間で、本当に充実した三年間だったな。」というのが、引退した自分の感想です。去年、僕は主将という身に余る大役を任せて頂いたのですが、リーグ戦の結果は皆様の期待を裏切るものになってしまいました。主将としてまだ出来ることはたくさんあったのではないかと今も後悔の念があとを絶ちません。しかし、後輩達が僕と藤井の気持ちを受け継いでくれることを信じている。

本当に色々なことを学んだ三年間でした。一年のとき夏合宿で、山田コーチの練習の辛さに、真田さんと涙したこと。二年のとき、同輩二人が部活を辞めたが、結果、藤井との結束が強くなったこと。三年では、沢山のOBの方々と接し、特に驚田監督に多大なご尽力を賜り、更に「三年生はよくやった」と誉めて頂いたこと。三年間の素晴らしい思い出と気持ちを先輩方と同様に、富士見とこの胸にとどめておこうと思います。

「リーグ戦を 終えて」

女子主将
井口 郁子



様々な出来事を皆で乗り越え、迎えた今年のリーグ戦。初戦の筑波大学に予想もしていなかった一勝を挙げたものの、その後は四敗。東海大学との入替戦が決まった。

入替戦を控え、多くの方々に励ましのお言葉を頂戴した。互角の相手に勝ち、良い雰囲気でのリーグ戦を迎えたいと思いついた。私達は東海大学に負けていた。しかもその試合では相手のNo.1は欠場していた。「一部降格。」と思うわけても当然の状況だった。しかし一部で戦ってきた部員は、誰も負ける気などしていなかった。

二年前昇格し、昨年守った一部の座を譲り渡すわけにはいかなかった。入替戦の日の朝、いつもと変わらない様、明るく振る舞う皆に励まされた。そして多くのOB・OGの皆様、男子部の応援の中、私たちは一部を死守することができた。広瀬前監督、鈴木新監督をはじめ、本当に多くの方々に支えられての結果です。四年間、本当にありがとうございました。

「テニス部で よかった」

男子主務
藤井 学



現役最後の感想です。僕達のリーグ。応援団の太鼓の音に始まったブランクテニス。試合前の長い円陣。耳慣れしたはずの先輩方の懐かしい声援。四家の涙。真田さんの叱咤。

四月二二日最終戦に全てが託されました。宇賀神、生島のボーラーに負けじとサブに回った三年全力でした。試合を預けられた橋も一年生ながら本当に懸命なプレーを見せました。試合はあと一歩及ばず、思い続けた僕達の戦いは終わりました。閉会式で、飯島が僕のズボンを取り絞めて泣き出しました。僕もエール交換の最中に涙が溢れました。皆で泣いた集合、監督の言葉に涙が止まりませんでした。恥ずかしくありません。全力で戦ってきた心の汗だったように思います。一生大切にできる仲間と出会え闘えたことを本当に幸せに思います。浅見さんをはじめ、ずっと支えて下さった先輩方に心より感謝申し上げます。後輩の活躍を期待します。

「皆に支えられた 四年間」

女子主務
馬場亜希子



東海大学との一部入替戦で、私はシングルスNO.3で出場しました。

第一セットを落とし、第二セットも劣勢、もう後のない状態、目標としていた一部を守りたいという気持ち、私にとって最後のリーグ戦、このままあっさり敗れるわけにはいかないという焦りが出始めた時、私の耳に入ってきたのは応援の声でした。監督、コーチ、OB・OGの方々、男子部、チームメイト、皆が私に声援を送ってくれていました。私にはこんなに大勢の方々が支えてくれているんだ、という勇気がわき、そこから私は敗れはじめたものの、今まで出せなかった力を発揮することができました。

この試合は私のこれまで四年間を象徴するような試合でした。私が苦しい時、辛い時、いつも皆に支えられ、そこから這い上がってきました。私がテニス部で四年間成長できたのも皆様の支えがあったから、と感謝の気持ちでいっぱいです。

「インカレ」

女子副将
太田 佳世子

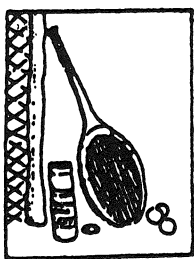


今年のインカレで私は大会ディレクターを勤めました。ディレクターとは、会場責任者として、大会に必要な物を揃えたり、後援申請書などを提出する大切な仕事です。今年8年振りに東京で開催することになった、インカレの準備は、ゼロ

からのスタートで、春闘が終わった5月頃から本格的に始めました。準備過程や大会期間中には大変なことが多くありましたが、春闘本戦でインカレ出場を目指して1つでも多く勝とうとする自校の後輩たちの闘志が私を勇気付けてくれました。また、大会中に会場に来て励ましてくれた同期の2人には本当に感謝しています。

私は、学連を経験でき、とても勉強になったと思っています。

最後になりましたが、温かくご指導下さいました諸先輩方に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



新幹部紹介

新男子主将
中山 陽平



本年度、主将を務めさせていただきますことになりました。経済学部経営学科三年の中山陽平です。よろしく願います。

早いもので、3年間という大学テニス生活も残すところ約半年となりました。思い出すと、いろいろなことがありましたが、今一ぱつとしません。それはなぜかと考えますと、やはり自分の力不足で二度の昇格のチャンス逃してしまつたことが、その大きな原因だと思ひます。得に今年のリーグでは期待されながら十分な結果が出せず、先輩方に大変申し訳ない思いでいっぱいでした。この時の悔しさは一日たりとも僕の頭から消えたことはありません。必ずや来年のリーグでこの悔しさを晴らしたいと思ひます。

今年、レギュラーが一人だけ抜け、即戦力の一年生も加わり総勢十八人で戦力的には十分戦えるメンバーだと信じています。しかし、まだまだ足りない部分も多く、OBの方々の力を必要としています。是非富士見に足を運んで御指導の程よろしく願ひします。

新女子主将
平原二三子



本年度、主将を務めさせていただきますことになりました。経済学部経済学科三年平原二三子です。宜しく願ひ致します。

昨年度は、二年目の一部という大舞台で部員全員が力の限りを出し尽くし、一部残留という結果を残すことが出来ました。しかし、中身を見れば、リーグ戦では惨敗、入替戦でも四勝三敗という紙一重の差でやっと掴んだ勝利でした。そして、この勝利は喜びもひとしおながら、今年度のリーグ戦を闘い抜く上での課題が浮き彫りにされた勝利でもありました。戦力面から見れば、昨年度のリーグ戦を経験した部員がほとんどですが、他大学も同様の状況であり、今年度は、昨年度以上に厳しい戦いが強いられると思ひます。しかし、だからと言って弱音を吐いていくわけにはいきません。部員一人一人が日々精進し、数少ないチャンスを掴むよう努力致します。今後、御指導御鞭撻のほど宜しく願ひ致します。

新男子主務
豊住 浩史



本年度、主務を務めさせていただきます。豊住浩史です。よろしく願ひ致します。早いもので、あと半年で引退を迎えることとなります。過去を思い返すそのシーンが浮かんできます。

一年生のとき、入部間もない頃なのに四部降格をしたとき悔しくて泣きました。それまで試合に負けても泣くことなどなかったのに、先輩方の懸命な姿に心が打たれました。二年生のとき四部残留が決まった瞬間。そして、今年のリーグ戦では一ポイントに泣いた宇空大戦。まだ一度も昇格を味わったことがありません。どんな気持ちなのか、まだ見ぬ世界です。また、部員を引っ張って下さった先輩方を気持ちよく送り出せなかったことも悔いに残っています。日頃、現役を支援して下さい。OB・OGの方々にお願い致します。来年のリーグ戦は全勝で昇格します。これしか考えていません。最後のリーグ戦全力でいきます。

新女子主務
松井 綾乃



本年度、主務を務めさせていただきますことになりました。法学部国際比較法学科三年の松井綾乃です。今年度のリーグ戦、特に新座で行われた入れ替戦では、多くの御支援、御協力を頂き、現役一同深く感謝しております。その結果来年も一部という舞台でプレーできることになり、嬉しく思います。

私が立教大学テニス部に入学してから早くも三年が過ぎようとしています。わけがわからぬまま、偉大な先輩方の力により一部昇格を果し、今さらながら一部で戦える重みや幸福を感じています。

しかし一昨年の五位、昨年の六位と一部に踏み止どまるのがやっと、というのが現状でした。今年度は私達にとって最後の年。今年こそ良い結果を残せるよう、部員一丸となり臨むつもりです。

又今年度は主務として、浅見さんを始めとしてOB・OGの方々と直に接する機会が増え、改めて先輩方の存在の大きさを実感しております。今後とも宜しく願ひ致します。

新入生紹介

コミュニケーション福祉学科
一年 猪谷



僕が体育会に入った理由はただ単にテニスの技術を身に付けるということではありません。サークルでやってみようと思つた事もありましたが、体育会でテニスやその他の仕事をすることによって人間関係などいろいろな面で社会勉強になると思つたからです。僕は他の一年生より二ヶ月ほど遅れて入部しましたが、入部してから今までの五ヶ月間は自分にとってすごく有益だったと思います。

「辞めたい」と思つたこともありましたが、先輩や同輩に助けられながら「自分のためにやっている」ということをいつも考えながらやっていきます。そして、これからさらに成長していくためにチーム一丸として昇格することを目標にがんばります。それが自分のためにつなげると信じてやっていきたいと思ひます。

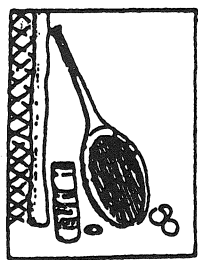
観光学部観光学科
一年 橋 勇太



私は立教大学に自由選抜制度で入学しました。それは高校のときに自分の思うような結果が残せなかったため、大学で日本一を目指そうと思つたからです。

立教大学に入学する前から練習に参加させてもらい、レギュラーとしてリーグ戦に出させてもらうことが出来ました。しかし最終戦で勝負のかけた大事な試合で勝利をつかむことができず、先輩方やOBの方々の期待に答えることができませんでした。テニス部に入部して半年が過ぎましたが、今でもそのことを思い出すと悔しさでいっぱいになります。そこで今度以上、テニスを真剣に考え、テニス中心の生活をしていきます。

私の今の目標は今年度のリーグ戦でテニス部の代表として自分の力を出しきり、試合に勝つことです。これは驚田監督をはじめ、OBの方々の支えがあってこそだと思ひます。皆様の声援に励まされるようがんばりますのでよろしく願ひします。



公和自動車交通株式会社

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3番3号
電話 (3269) 3281 番(代表)
(36年卒 山中 博司)

日東の防火水槽

ボックスカルバート・ニューウォルコン
BiG-u・ロングu・緑化ウォール

株式会社 日東

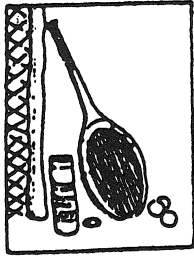
三町 令子・原田 正明 (S42年卒)

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田5-7-1
TEL 0492-83-5181(代)
FAX 0492-83-5186

経済学部経営学科
一年 和田 真実



私は、この立教大学に入学した時から部活に入ることを決めていました。理由は一つ、テニスが強くなりたかったからです。私は中学生までテニスクラブへ通っていましたが、自分では納得のいく実績を出せずにいました。高校生になってからはテニスクラブをやめ、部活だけにしぼってテニスをした結果、自分でも驚くほどの成長があり、勝つことのできなかつた友達にも勝てるようになりまし。高校生活を通して、部活の素晴らしさを味わうことができました。そして大学へ来たわけですが、大学の部活は今までとは全く異質のもので、初めは懐疑的に思うところもありました。サークルに対し羨望したことも、部活内で独善的だったこともあり。しかし、半年たった現在では、一つ一つのことが照応しているのだ、と解釈できるようになってきました。目標はインカレに出場すること、そして偉大な先輩方に少しでも近づくことです。よろしくお願ひします。



法学部政治学科
一年 鶴見 智史

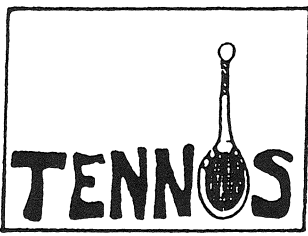


私がテニスを始めたのは高校三年の春からでした。それまでは、中学のときから続けていたサッカーに夢中でした。しかし、大きな怪我をしてしまい続けることが難しくなりました。そこで、母の影響でテニスを知り、やっていくうちに真剣に取り組むようになりまし。そして、現四年生の工藤さんとテニスクラブで知り合いになり、テニス部に入ることを強く勧めて頂いたことがきっかけで入部を決めました。入部してからも怪我の連続でなかなか思った様に練習ができていないときもありました。そのようなとき、先輩方や同輩が励まし支えてくれました。このような仲間にも恵まれて部活ができると思っ。これからの、日々切磋琢磨し、テニスの技術はもろろん、部活でなければ学べない人間関係や精神面についても学びたいと思っています。そして一日も早く資格を取り、次のステージに自分を高めていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

法学部国際比較法学科
一年 吉井 悠子



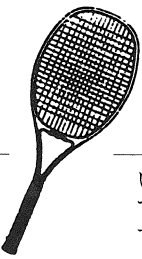
私は、自由選抜入試で本大学に入学しました。そして、入学前からテニス部の方に参加させて頂きました。最初は、ちょうどその時期がリーグ練習だったという事もあり、正直、部活の雰囲気は圧倒され、日がたつにつれて、「私も、このチームの一員なんだ、一部死守という目標に向かって練習に臨まなくてはいけないんだ。」と考える様になりました。そして、私は、レギュラーとして試合にも出場させて頂き、入れ替わり戦では、一勝をあげた事が出来ました。私は、このリーグ戦で、部活というものの素晴らしさを感じ、チームに貢献出来た事が大変大きな自身となりました。その後の春関では、インカレに一步届かず、大変悔しい思いをしました。夏関、新進と良い結果を残す事が出来ました。今後は、インカレベスト8以上という目標を持ち、そして王座を目指して頑張っていきたいと思ひます。



経済学部経営学科
一年 寺岡 佑希子



私は、中学からテニスを始めましたが高校を卒業するまでの六年間は部活動があまり盛んではなかった。テニススクール中心に練習していましたが、それなので、進路を決める際に、絶対に大学では体育会に所属して、厳しい部活動の中でテニスをやりたいと考え立教大学に入学しました。本格的な部活をあまり経験したことなかった私にとって、初めは厳しさに戸惑うこともありましたが、今はとても充実していると感じています。それは、今まで私が望んできた、テニスに対して同じ意志を持った人々と練習ができる素晴らしい環境にいるからだと思ひます。試合では、ダブルスは本戦に出場することができましたが、シングルスで結果を残せていないので、早く関東学生の資格を取りたいです。一部の選手なのだからという自覚をもってこれからも練習に取り組みんでいこうと思ひます。自分の目標を達成し、更に上を目指していけるように四年間頑張ります。



法学部国際比較法学科
一年 中條 奈保子



私は今年の八月から体育会硬式テニス部に入りました。それまでは、スキーやテニスのサークルに所属していて、体育会に入るなんてことは一度も考えたことがありませんでした。しかし、たいした活動もせず飲み会ばかりで、だらしない生活を送っている自分に嫌気がさし、充実した四年間を送りたいと思ひ夏休みに入ってすぐに入部しました。テニスは中学時代はとても厳しいテニス部に入っていたのですが、高校に入ってからはずっとラケットに触ることすらありませんでした。だから技術は初心者同様です。しかも受験時からほとんど運動をしていなかったため、体力も全くありませんでした。一番暑い時期に入ったという事もあって最初は練習について行くことすらできませんでした。しかし毎日の練習で次第に体力もつき、まわりがとてもうまい方々ばかりなので一緒に打っていただいたりアドバイスを受けることにより上達した気がします。これからいろいろな面で成長したいです。



中国で100万人大ブーム
家庭医療のニーズに応える
気功掌療法

! 無料体験セミナー好評実施中!

頭痛
肩こり
腰痛
便秘
胃

New
日本初上陸

など60以上の症状に効果

完全予約制
★★★★★

気功掌プラザ

代理店
募集

43年卒林田(旧姓:尾形)

テニスを通じて
コミュニケーションをめざす

テニスに情熱のある社員コーチ・アルバイトコーチを募集しています。(女性コーチも大歓迎)
下記ファミヤスポーツ本社までお問い合わせ下さい。

ファミヤテニスショップ

池袋店(西武百貨店8階)
Tel. (03)5992-8943
新宿店(伊勢丹百貨店新館6階)
Tel. (03)3352-0124
品川店(品川プリンスホテル内238)
Tel. (03)3447-3068
外販部(高井戸インター横)
Tel. (03)5316-1633

ファミヤテニススクール

相模園会場(京王線仙川)
Tel. (03)3307-9203
トムインドア会場(中央線豊田)
Tel. (0425)85-0201
横浜インドア会場(横浜線大口)
Tel. (045)401-5611
スバ白金会場(港区白金台)
Tel. (03)3444-5811
市川会場(京葉線市川塩浜)
Tel. (0473)99-8383
高井戸会場(京王線の頭線高井戸)
Tel. (03)3333-7842

あなたのテニスコンサルタント

ファミヤスポーツ

〒168-0081 東京都杉並区宮前2-14-28
TEL 03(5930)8881
FAX 03(5930)8882

営業品目

電磁鋼板・各種鋼板の販売
スリット・シャー・プレス加工



株式会社 三誠商會

SANSEI SHOKAI CO.,LTD.

代表取締役社長

出口 誠之 (S42卒)

〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り1丁目2番7号
TEL. 047-353-4411
FAX. 047-353-4412

謝恩会

広瀬監督謝恩会 の1報告

昭和56年度より18年間、女子部監督をお願いしてまいりました広瀬省蔵監督への感謝の会を去る9月9日、新宿の栄寿司で開催致しました。当日は久しぶりに女子だけの昼間の会ということもあり、総勢41名の賑やかな会となりました。ご都合がつかずご参加いただけなかった方からはご寄付をいただき、広瀬監督の長年におたるとご指導への感謝として「プジョー社の自転車」を贈呈させていただきました。



「女子部監督退任にあたり」

広瀬 省蔵

十八年間、ただ長い間やれば良いというものではなく、本当に選手にテニスの楽しさを伝える事が出来たのかとか、もっとこうやれば良かったとか、反省する面ばかりが頭をよぎります。バトンタッチをしたものの、今後の体育会テニス部のあり方を考えますと、いろいろあります。あまり難しい事は考えず部員の人達は学生生活の一部として有意義であって欲しいと念ずるばかりです。まだ若い頃は年がたつのが遅く感じますが、年をとるにつれ一年間が短く感じるのには私だけでしょうか。

今迄出来なかった事、やり残した事、これからやりたい事等あまりにも多く残りの人生ではとても出来ない事も事実です。しかしまだまだだと思いつつ直し頑張りたいと思っております。9月には謝恩会を催していただき本当にありがとうございます。またすばらしい自転車を贈っていただき感謝にたえません。現役部員並びに鈴木新監督はじめコーチ陣も頑張っておりますのでOB、OGの方々には今迄以上の御支援をよろしくお願い致します。また今迄の御協力ありがとうございました。

OB・OGの声

「勝負」

S 34年卒 瓦林 聖児

私には四十二年前の立教テニス部時代の忘れようにも忘れられない苦しい一日がある。勝負をかけたスポーツをやっている限り試合をすれば勝つか負けるかである。負けた試合は数限りなく経験している私がどうしても忘れられず一方ではその経験がその後の人生観に多くの教訓を与えてくれた事について述べてみたい。

私には四十二年前の立教テニス部時代の忘れようにも忘れられない苦しい一日がある。勝負をかけたスポーツをやっている限り試合をすれば勝つか負けるかである。負けた試合は数限りなく経験している私がどうしても忘れられず一方ではその経験がその後の人生観に多くの教訓を与えてくれた事について述べてみたい。

私のテニス部の四年前は関東大学で二年間一部二年間二部であった。当時は四部までそれぞれ四校であり立教は実力三位一五位くらいであった。そのため四年前毎年入替え戦を経験したのである。私の四年になった春のリーグ戦、二部で一位となり明治大学との入替え戦に臨むことになった。当時は五セットマッチの九ポイント制で一日目がダブルス三試合、翌日シングルス六試合でタイブレークなど採用されていない時代。団体戦と個人戦はさびぶん気分が異なり、対校戦では凡ミスは許されず、ミスするとコートサイドの先輩、上級生に激しく叱責される。真夏の試合で極端な場合ゲームを落としたチェンジコートでは水を飲ませてもらえない、又は頭を殴られる事など異常ではないと言った時代である。

相手は藤富選手、デ杯候補にもなった当たりの良い、奇麗なテニスをする選手である。私の過去の彼の戦績は一勝一敗。ただし勝ったのは個人選の三セットマッチで、負けたのは対抗戦の五セットマッチであった。両者ミスをしたくない試合運びでその日はえんえんと長引き結局、七一九、九一七で日没、翌日順延となった。翌月曜日九時試合開始。残りセットの為に集まった両校の監督、コーチ、先輩、部員全部で六十〜七十人位であろうか。風の中またまた長い試合となったが、七一九、七一九で二セット連取され一部昇格は夢と消えたのである。

た。消極的な試合運び、途中で勝てる気がしなかった精神状態が誠に情けなかった。その日に皆坊主頭になり、夏の合宿も過ぎ、秋の全日本も終わりに翌年就職で私の大学運動部テニスは終わった。会社生活でのテニスは二年間の会社対抗戦以降は遊びになり厳しい試合はしていないが忘れられないあの日の事は無意識のうちに大いに仕事の教訓となった。何か目標があったらその実現に自分で可能な限りの準備、努力をしたか(自分は悔いの残らないほどの練習をしたか)?事に当たり実現できると言う確信を持っているか(試合に絶対に勝つと言う自信があるか)?他力本願になっていないか(味方の誰かが勝ってくれるのを期待していないか)?

偉そうなことを書いたが自分ではあの日試合に勝っていたらこれほどまでに記憶に残っていないと確信がある。

今の現役は他校に比べ弱いと思うがテニスに短期間で、又は大学の猛練習だけで強くなるスポーツでない以上先輩として極端な高望みはしない。しかし最大の努力と勝負強さを身につけて体育会庭球部で培ったものが長い人生の糧となるよう期待している。



流動性のある画期的な埋戻し材
流動化処理土 製造販売
建設残土のリサイクル

砕石・砂・セメント・生コン販売

MIE kenzai

三重建材株式会社

梅田 憲司 (50年卒)

本社 〒174-0043 東京都板橋区坂下3-28-24
TEL 03-3966-8491 FAX 03-3967-1860

プラント 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ宮根仲通り502-1
TEL 0489-98-2716 FAX 0489-97-9150

ポスター・カタログ・パンフレット等
カラー印刷物のご用命は

和宏印刷株式会社

〒115-0051 東京都北区浮間5丁目17番20号
TEL 03 (3969) 9 4 8 1 (代表)

浅見 豊 (S49年卒)

optc house of アイファッションと難しいメガネの専門店

王子メガネ

〒114-0002 東京都北区王子1-9-1 電話 3913-1549
48年卒 内原 康雄

飛鳥山公園 王子駅 東十条 上中里 交番 ● 当店

(各種コンタクトレンズ取扱っております)

「広瀬監督謝恩会」

S36年卒 八木下紗繪子

二十二年間に渡って、女子部の監督を務めて下さった広瀬監督の謝恩会を久しぶりに女子だけで持ったことが出来まし...

「テニス部と私」

S53年卒 山下 哲夫

二回に渡り書かせていただいた私のテニス部の思い出も最後となりまし...

「頑張り、体育会！」

S55年卒 山下 節子

思い起こせば二十年前の春、恐れ知らずにも、勧誘もされぬのに自ら...

「テニス部から得た物 後輩に伝えること」

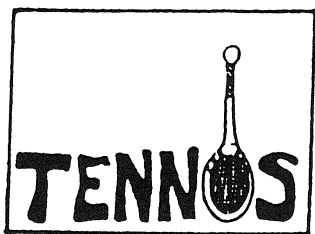
H11年卒 高田健太郎

私が立教大学テニス部に入ったことは自分自身では非常に勇気が必要...

「四年間」

H11年卒 畠中 暁子

大学四年間、前だけをみて走ってきた自分が、今こうして過去を振り返...



らでした。人との出会いがあり、様々なドラマがありまし...

中学・高校通信

池袋中高庭球部 だより

顧問 西村博文 (高校担当) 重原康秀 (中学担当) 原 真也

部員数 高校一年生120名 中学三年生120名

練習日 月々土曜日の三、四日、学年別で行っている。

須江(祐)・須江(洋) 団体戦 2位

最近の戦績

高校 - 高体連都地区大会に代表の選手が個人・団体戦へ記念すべき初出場。

都団体戦 - 準優勝 関東団体戦 - 第五位

全国団体戦 - 二回戦進出 都新人団体 - 第三位

今年度の池袋中高の開校により高校生が加わったことで、庭球部も新たな節目を迎えた。

大規模のクラブの一つである。依然コートは不足気味であるため、今年度より部員一人あたりの参加日数を減らし、学年ごとに分かれて練習を行うこととなった。

で、立大驚田監督・朝日生命スポーツセンターにご配慮いただき、週に一度は専門的な外部コーチによる指導を受けられるようにしている。

チームワークのなかでテニスを磨くことの価値を大切にしながら部の運営に関わりたい。(重原)

新座中・高 テニス部だより

顧問 平山 晋

昨年度秋からの戦績は、以下の通りである。

新人大会 個人戦 シングルス

準優勝 須江(祐) ベスト8 須江(洋)

ダブルス 準優勝 須江(祐)・須江(洋)

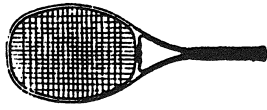
団体戦 2位 須江(祐)・須江(洋)

須江(祐)・須江(洋)

須江(祐)・須江(洋)

須江(祐)・須江(洋)



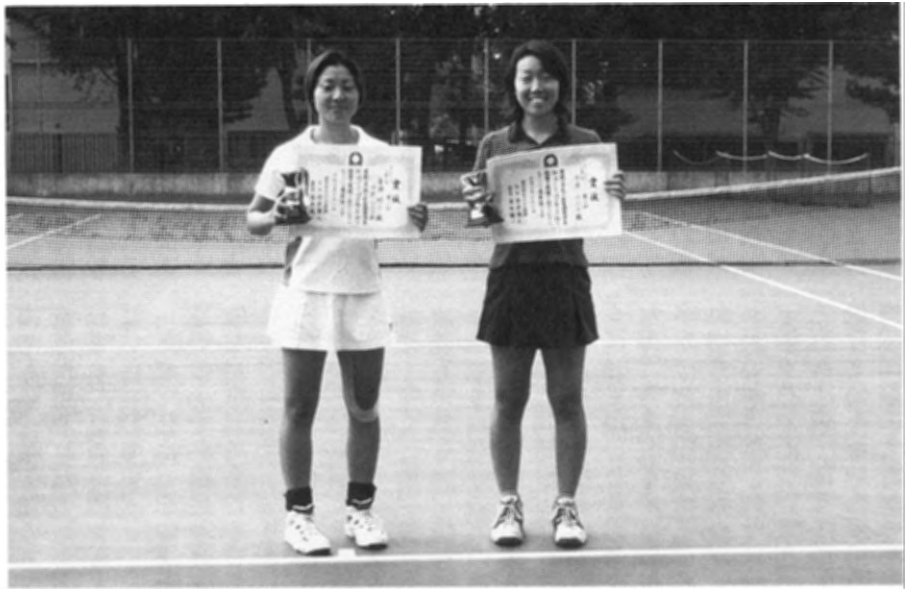
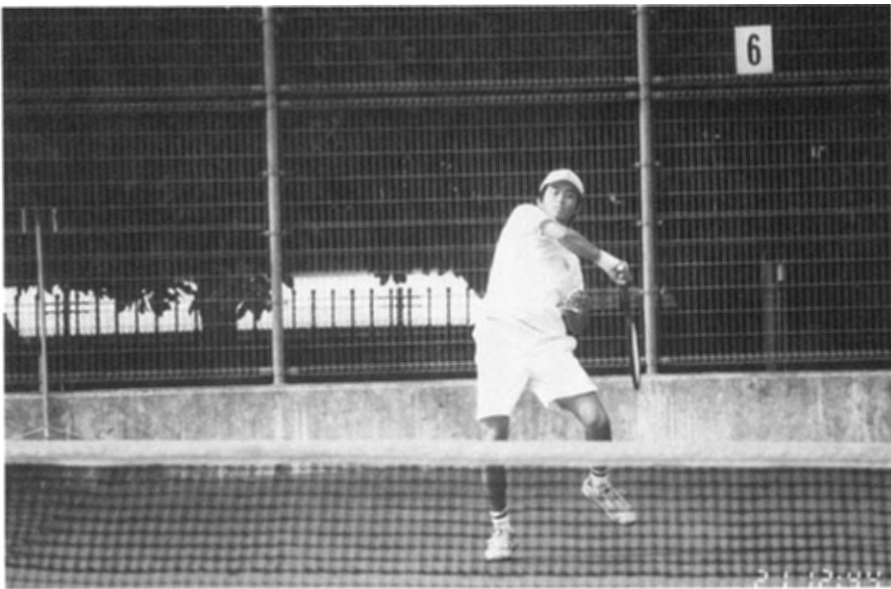


2000年度
関東大会県予選
団体戦 3位
須江(祐)・須江(洋)
・石川・渡邊・高田
個人戦シングルス
優勝 須江(祐)
ダブルス 優勝
須江(祐)・須江(洋)
↓関東大会出場
インターハイ予選
団体戦 ベスト8
個人戦
ダブルス 優勝
須江(祐)・須江(洋)
↓インターハイ出場
今年度のチームは、全
中優勝メンバーがレギュ
ラーとなり、昨年度の雪
辱を誓い、打倒浦和学院
を目指したが、チーム全
体が勝利のために一つに
まとまる事ができず、
残念な結果となってしま
った。また、今年度より新
座にも中学ができ、一年
生27名が全国大会を目指
し、日々練習に励んでい
る。

「会計より
御礼とお願い」

会計理事 秋元 英晴
本年度もおかげさま
で口座振替やお振込み
等により二五二名の皆
様に年会費の御協力を
いただきまして、誠に
ありがとうございました。誠
にありがとうございます
。しかし、予算達成
にはあと七〇〇八〇名
分不足しているのが現
状です。
現在年会費の約七割
が現役に対する援助と
なっています。今後こ
の援助を維持していく
には未納の方の御協力
が必要となって参りま
す。どうか、過去の未
納分は一切問いません
ので本年分から新たに
御協力をお願い致しま
す。又、口座振替の登
録も併せてお願い申し
上げます。

お振込み先
第一勧業銀行
池袋西口支店
普通 2140847
セントポールテニスクラブ
理事長 浅見 豊



特殊電線製造販売
UL・CSA 認可工場

愛三電線工業株式会社

本社・工場 ☎335 埼玉県戸田市南町5番10号
-0025 電話 代表 048 (444) 2 3 0 0 番
FAX 048 (444) 2 3 0 2 番
東京連絡所 ☎113 東京都文京区湯島3丁目7番7号
-0034 電話 東京 (3832) 0 6 6 4 番

(昭和54年卒 原田 豊)

お弁当、オードブルの宅配、仕出し承ります
各種会合、祝儀仏事、会議、イベント等にご予算ご希望に
応じて調製致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

メニューご希望の際はすぐお届け致します

お弁当ステーション **椿**

豊島区南長崎1-17-18
TEL. 03-5983-8169 FAX. 03-5983-8179
営業時間 Am 9:00 ~ Pm 9:00 年中無休

(昭和54年卒 秋元 英晴)

N A K A J I M A

REAL ESTATE

中島毛織株式会社
中島総業株式会社
株式会社ユキ・ジャパン
〒374-0023 群馬県館林市大手町7-20
TEL 0276-72-9811
FAX 0276-72-9822
(50年卒 中島 幸彦)

G R O U P

電設資材総合卸

平和電機株式会社

(昭和55年卒 松村 隆司)

〒132-0025 東京都江戸川区松江3丁目12番5号
電話 03 (3652) 5 1 5 6 (代)
FAX 03 (3652) 5 1 5 9

BREITLING
1884

(昭和55年卒 金原 厚)

フライトリング・ジャパン株式会社

東京支店 〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目2番22号 芝公園ビル TEL 03/3436-0011
FAX 03/3436-0012
大阪支店 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目6番29号 鶴川ビル TEL 06/271-6114
FAX 06/271-6115
サービスセンター 〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目33番3号
TEL 03/3815-5494
FAX 03/3815-5385

10-S

STEVE & COMPANY
SINCE 1979

10-S 総輸入販売 STEVE and COMPANY
貿易商社

スポーツマンインターナショナルジャパン(有)

鈴木康正 <昭和54年卒>

〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町3-211-2
TEL 0489-62-8300 FAX 0489-62-8335